

第19回

法政大学キャリアデザイン学部

連続シンポジウム

「選択過剰」時代の マッチングを考える

～ 就職・採用活動の研究

発表者



服部泰宏 神戸大学経営学部准教授

専門は組織行動、人的資源管理。著書に『採用学』（新潮選書 2016年）
『日本企業の採用革新』（共著 中央経済社 2018年）など。



安藤至大 日本大学経済学部教授

専門は契約理論、労働経済学、法と経済学。著書に『雇用社会の法と
経済』（共著 有斐閣 2008年）、『これだけは知っておきたい 働き方
の教科書』（筑摩書房 2015年）など。



坂爪洋美 本学部教授

専門は産業・組織心理学。日本労務学会会長。著書に『キャリア・
オリエンテーション—個人の働き方に影響を与える要因』（白桃書房
2008年）など。

2018年11月12日(月)

日時

15:00~17:30 開場:14:30

場所

スカイホール

(法政大学市ヶ谷キャンパス ポアソナードタワー26階)

第19回

法政大学キャリアデザイン学部 連続シンポジウム

「選択過剰」時代の マッチングを考える

～ 就職・採用活動の研究

昨今、企業側の採用活動も学生側の就職活動も、大きく変貌している。企業も学生も一律の大学新卒労働市場から、多様な選択肢の中から自分に合った行動を戦略的に選択する時代となっている。企業による先進的な採用行動や大学キャリアセンターによる新しい支援方法も生まれている。一方、選択肢の増加は多様な機会を与えるが、その多様性の中で選択に戸惑う企業や学生も増えてきている。つまり、個々の企業や学生が新しい環境下でどのように行動すべきなのかという課題とは別に、選択肢の過剰に対してどのような選択環境を設計すべきかという課題が生まれていると言えよう。本シンポジウムでは、最新の実態を共有し、その上でより良いマッチングが生まれるにはどのような活動や仕組みが必要かについて、経営学、経済学、心理学のそれぞれの学問分野の知見を踏まえて議論したい。

スケジュール

はじめに 15:00-15:15

総合司会 梅崎修 (本学部 教授)
学部長挨拶 武石恵美子 (本学部 学部長)

研究報告 15:15-16:30

企業側視点 服部泰宏 神戸大学経営学部准教授

マーケット視点 安藤至大 日本大学経済学部教授

学生側視点 坂爪洋美 本学部教授

報告を踏まえて議論 16:40-17:30

申し込み方法

専用フォームより
お申し込みください。



・PC／スマートフォン用
<https://www.event-u.jp/fm/10896>

・フィーチャーフォン用
<https://www.event-u.jp/fm/m10896>

会場アクセス

